



令和2年度

# 南小だより

【学校教育目標】 ○やる気 ○思いやり ○げん気

～子供たち一人一人が、学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できる学校～

川越市立霞ヶ関南小学校

学校だより 第1号

□令和2年4月13日

□児童数：228名

(R2.4.8 現在)

□校長：武蔵 昌行

満開の桜に彩られ、47年目の新年度を迎えました。

本年度は、新1年生40名を迎え、全校児童228名でスタートしました。

お子さまのご入学・ご進級、誠におめでとうございます。

## ピンチをチャンスに変える発想で…

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、始業式・入学式が延期されました。8日より5/6まで臨時休業の措置がとられ、未だに正式な学級開きも行えていません。そのような状況の中、学童保育に所属している子供たち、自宅待機が難しい子供たちの受け入れを実施するため、学級編成・担任等は8日より公開させていただきました。全ての子供たちが新しい担任に出会っていない状況での新学期のスタートは、私にとっても初めての経験です。

今日・明日に行う「登校日」が、子供たち・保護者の皆様と担任との初顔合わせの場となります。異例の形での出会いとなりますが、登校できるよう調整していただき、ありがとうございます。また、感染症に係る不安があり、今回の登校日に参加できない子供たち・保護者の皆様には、改めて出会いの場をご相談させていただきますので、宜しく願いいたします。

今後の情勢も未定であり、不安な日々を過ごされることと思いますが、このピンチをチャンスに変えるべく、意味のある臨時休業にさせていただければ幸いです。学校での一斉学習が行えない分、家庭で過ごす時間が増える分、今までこの時期ではできないことができます。

例えば…、①家にあるパソコンを使って、興味のある分野を自由に研究したり、

②家で眠っていた本を読みふけったり、

③昨年までの学習で苦手だった内容を復習したり、

④新しい教科書を見て、これから始まる学習を先取りしたり、と

外出の自粛等、制限のある生活の中でも様々なことにチャレンジできる環境であるとも考えられます。「ピンチをチャンスに変える」この発想を持って、意味のある日々をお過ごしください。学校でも、課題の提供をさせていただきます。

「明けない夜」はありません。この難局を乗り越え、学校も正常な学校生活がいつでも始められるよう準備を進めてまいります。

今後も、市教育委員会の方針や、保護者の皆様をお願いしたいことなど、「すぐメール」を中心に連絡をさせていただきます。（学校ホームページは不特定多数の方が閲覧できるため、個人情報保護、安全第一の観点より、「すぐメール」を頻繁に活用しています。）

今まで、南小の子供たちのためにご尽力をいただきました先生方、これから子供たちのためにも力を合わせて進めていく転入教職員の紹介は、未だにできていないため、裏面に情報のみ掲載させていただきました。始業式が再開される際に、改めて紹介させていただきます。また、年度当初の学校行事も見直しが必要となります。昨年度末に配布させていただきました年間行事予定の1学期分につきましては、1度白紙に戻します。学校としての方針が決まり次第、改めてお知らせいたします。尚、2学期以降の行事予定につきましては、できる限り実施する方向で考えております。但し、今後の情勢によっては、変更・中止等が生じることも考えられます。ご理解の上、ご協力くださいますよう、宜しく願いいたします。